

校長室より

夢が丘中学校は、平成17年4月1日に温泉、照来、八田中学校の統合により誕生しました。まさに、旧温泉町内すべてが校区であり、さらに本校は旧温泉中学校校舎に立地しています。

従いまして、三中学校が築いてきた伝統を大切にしながら学校づくりに邁進いたします。三十代後半から四十代後半まで十二年間にわたり働かせていただいた本校に、再びお仕えできること感謝いたします。本年度は生徒134名、教職員23名（常勤）でスタートします。どうぞよろしく願いいたします。

玄関を入ると正面に「校訓」がございます。校訓とは学校生活の指針をなすものであり、いかに社会が急速な変化を遂げようとも、時代が変化しようともいつの世も変わらぬ大切な指針です。夢が丘中学校の校訓は「礼節 友愛 立志」です。

「立志」 夢と希望の実現にひたむきに学ぶ生徒
「友愛」 友情を深め、ともに生きようとする生徒
「礼節」 礼儀正しく、節度をもって行動できる生徒

生徒自らが将来に夢や志をもち、そしてふるさと新温泉に帰ってきてくれる。そういう願いが込められています。そのためには、生徒たちが夢が丘中学校で互いに認め合い、学び合い、そして高め合うことが大切です。そういう生徒たちを育成することが私たち教職員の使命です。

生徒一人ひとり、かけがえのない資質・能力を持った無限の可能性を秘めた宝です。私たち教職員は学校教育の専門家として、常に自らを高め、この宝の良さを引き出し、育て、伸ばし、磨きをかけるために、意図的・計画的・組織的に指導と支援を行っていきます。さらに、生徒の成長には、まず大人が、しっかりとスクラムを組み「チーム夢が丘」を創ることが大切です。保護者・地域の方々、そして教職員が垣根や敷居を取り払い、本音で語り合える中でこそ生徒の成長があると確信します。

夢が丘中学校の教職員として、責任と誇りを持って教育活動を推進します。



平成31年4月1日
新温泉町立夢が丘中学校
校長 小林 正道